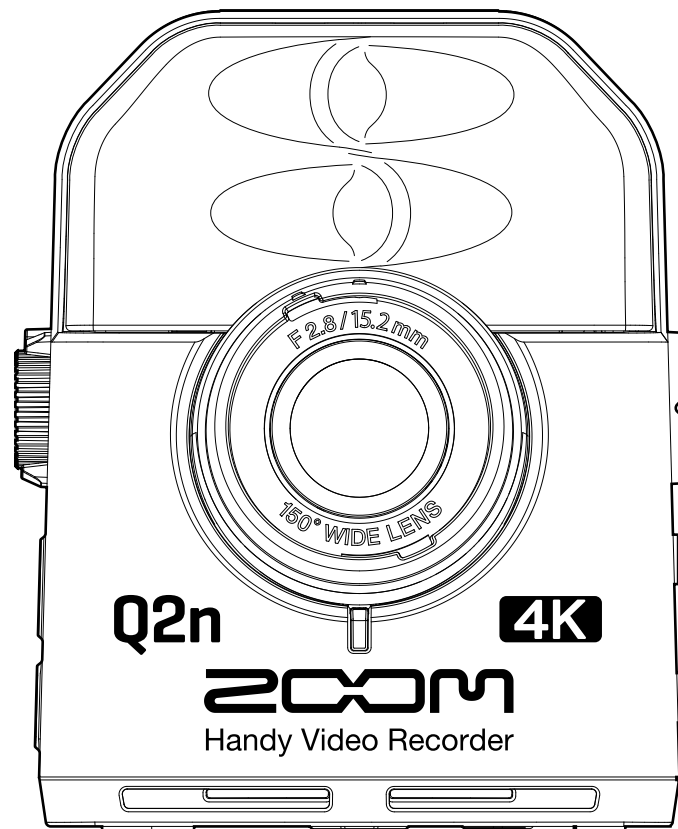


Q2n-4K

Handy Video Recorder



オペレーションマニュアル

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください
白黒端末では正しく表示できません

© 2018 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

オペレーションマニュアルについて

このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。本書の内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

◎ iOS は、米国 Cisco の商標または登録商標です。

◎ HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は HDMI Licensing, LLC の商標です。

◎文中のその他の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。 * 文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的 使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、(株)ズームは一切の責任を負いません。

はじめに

このたびは、ZOOM ハンディビデオレコーダー**Q2n-4K**（以下“**Q2n-4K**”と呼びます）をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

Q2n-4Kは、次のような特長を備えた製品です。

音も画もライブパフォーマンスの臨場感をありのままに記録

広角レンズを生かした至近距離のセッティングでも、XY 方式で配置され耐音圧に優れたコンデンサーマイクによりクリアなステレオイメージを最高 24-bit/96 kHz の高音質で記録することができます。

くっきりと細部まで録画

4K 解像度で録画することでフル HD の 4 倍鮮明な映像を記録できます。

視野角変更時も超解像技術により鮮明さを失いません。

激しいライティング変化も美しく再現

ハイダイナミックレンジ（HDR）技術を採用し、激しいライティング変化のライブ演出も黒つぶれや白飛びを抑えて撮影できます。

撮影の幅が広がる多彩なシーン設定

ライブ撮影に適した設定だけでなく、モノクロやセピアといった特殊効果とカラーマッチングに最適なフラットが加わりました。

ライブストリーミングも簡単

パソコンと接続し WEB カメラ機能を使用することで簡単に高音質・高画質なライブストリーミング環境を構築することができます。

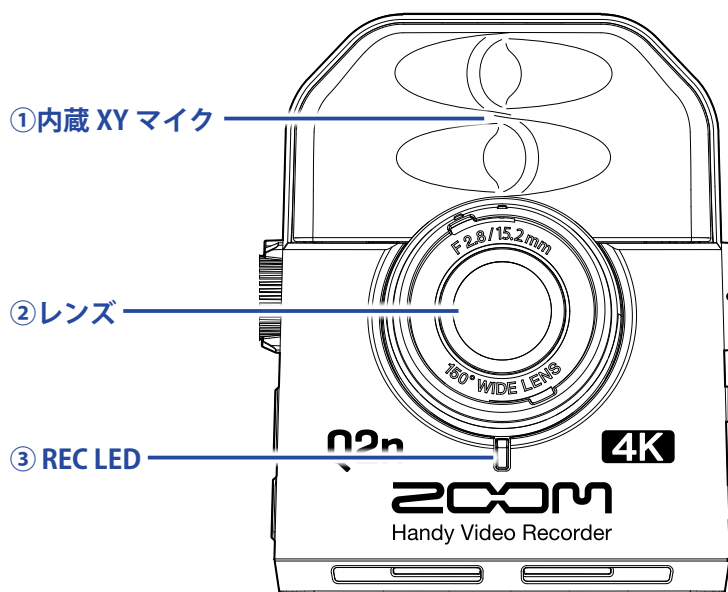
目次

はじめに	3
目次	4
各部の名称	6
準備	10
電源のセット	10
電池を使用する	10
AC アダプターを使用する	11
microSD カードをセットする	12
電源を ON/OFF する	13
電源を ON にする	13
初回起動時の設定	14
表示言語を設定する	14
日時を設定する	15
録画する	16
録画画面の説明	16
録画の設定	17
画質を設定する	17
視野角を設定する	18
シーンを設定する	19
低域ノイズ軽減を設定する	20
音質を設定する	20
録音レベルを調節する	21
手動で調節する	21
自動レベル調節を使用する	22
録画する	23
外部入力機器を接続する	24
再生する	25
再生画面の説明	25
再生する	26
再生中の操作	27
アウトプットボリュームの調節	28
ヘッドフォン／ライン出力	29
HDMI 対応テレビで見る	30
ファイルの管理	31
ファイル情報を確認する	31
ファイルを削除する	32
USB 機能を使う	34
パソコン、iOS デバイスと接続する	34
パソコンと接続した状態で電源を ON にした場合	37

WEB カメラとして使用する	38
映像と音声のずれを補正する	38
カードリーダーとして使用する	39
USB マイクとして使用する	40
ダイレクトモニター設定.....	40
電池の設定	41
使用する電池の種類を設定する	41
省電力の設定	43
ディスプレイのバックライト点灯時間を設定する	43
電源の自動 OFF 機能を設定する.....	45
日時を設定する	47
操作音の音量を設定する	48
連続再生を設定する	49
プラグインパワー対応マイクを使用する	50
基準フレーム数を設定する	51
表示言語を設定する	52
microSD カードの初期化	53
工場出荷時の状態に戻す	54
ファームウェアをアップデートする	56
警告画面が表示されたとき	58
故障かな？と思ったら	59
録画／再生のトラブル	59
仕様	60

各部の名称

■本体前面



①内蔵 XY マイク

指向性マイクを交差させて配置したマイクです。

自然な奥行きと広がりをもった立体的なサウンドで録音できます。

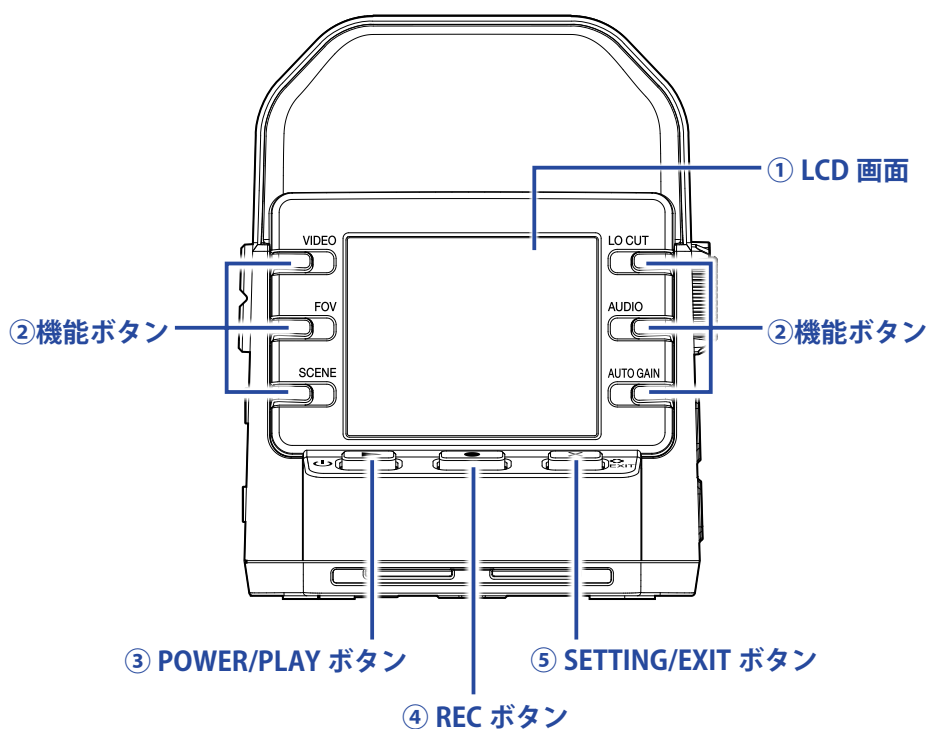
②レンズ

明るさ F 2.8 で、広角 150° のワイドレンズです。

③ REC LED

録画状態を表示する LED です。録画中は赤く点灯します。

■本体背面



① LCD 画面

映像や各種情報を表示します。

② 機能ボタン

ディスプレイに表示されている機能ボタンを操作します。

③ POWER/PLAY ボタン

電源の ON/OFF、動画の再生を行います。

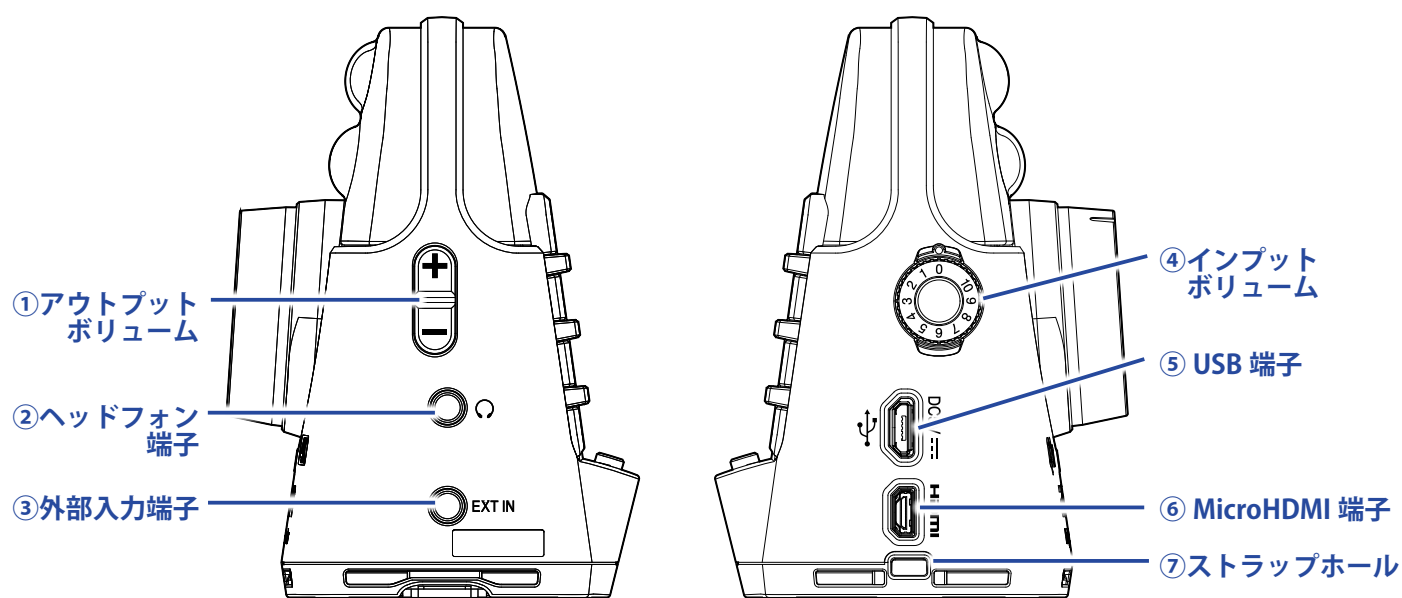
④ REC ボタン

録画の開始・停止を行います。設定や確認の画面では決定を行います。

⑤ SETTING/EXIT ボタン

設定画面の表示・終了などを行います。設定や確認の画面ではキャンセルを行います。

■本体側面



①アウトプットボリューム

出力音量を調節します。

②ヘッドフォン端子

ヘッドフォンや外部機器に音声を出力します。

③外部入力端子

外部機器から音声を入力します。

④インプットボリューム

録音レベルを調節します。

⑤ USB 端子

パソコンや iOS デバイスと接続して、WEB カメラ、カードリーダー、USB マイクとして使用します。
専用の AC アダプター（ZOOM AD-17）を接続して、AC 電源で使用することもできます。

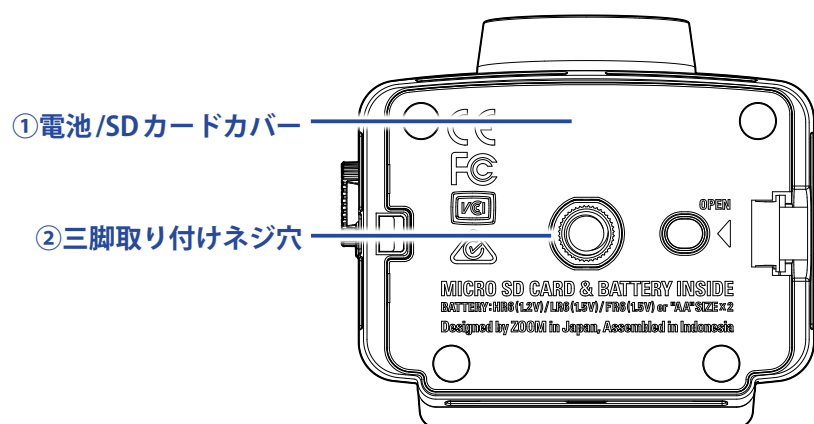
⑥ MicroHDMI 端子

HDMI 対応 TV などに動画と音声を出力できます。

⑦ストラップホール

落下防止のためのストラップを取り付けられます。
同梱のレンズキャップをストラップに取り付けると、紛失防止になります。

■ 本体底面



① 電池 /SD カードカバー

電池および microSD カードを取り付けるときに外します。

② 三脚取り付けネジ穴

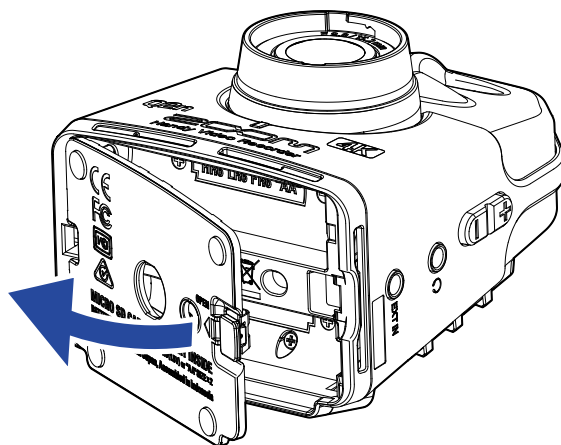
市販の三脚を取り付けるためのネジ穴です。

準備

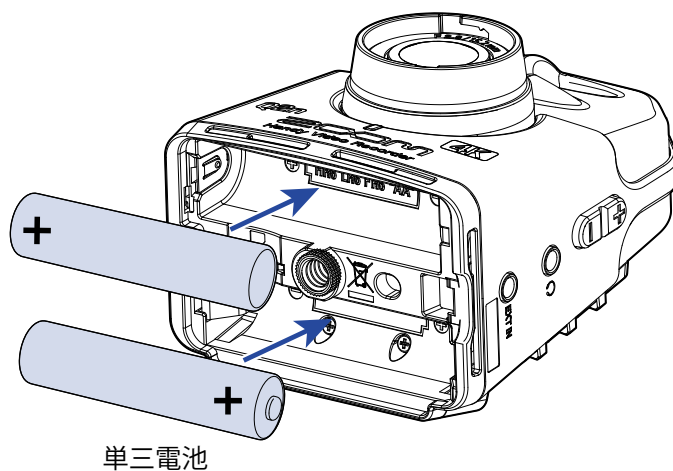
電源のセット

電池を使用する

1. 電池 /SD カードカバーを開ける



2. 電池を取り付ける



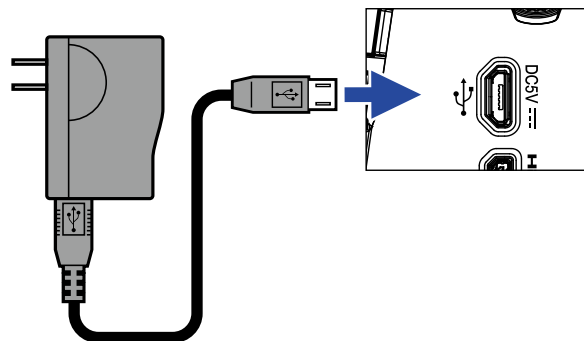
3. 電池 /SD カードカバーを閉じる

NOTE

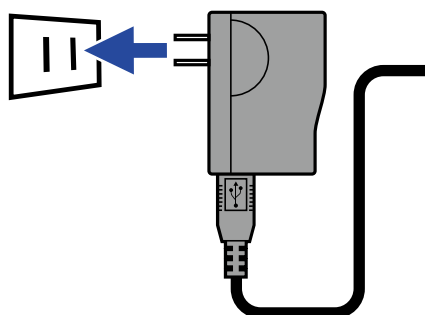
電池を取り付けた後は、電池の種類に合わせた設定を行ってください。(→ [41 ページ「使用する電池の種類を設定する」](#))

AC アダプターを使用する

1. USB 端子に AC アダプター (AD-17) のケーブルを接続する



2. AC アダプターをコンセントに接続する

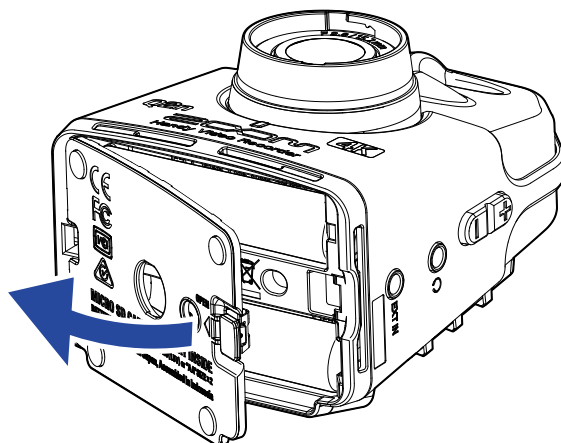


HINT

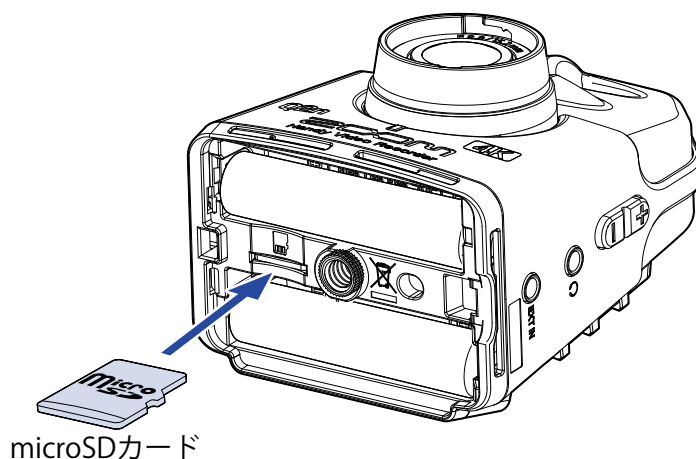
パソコンと接続した場合は、USB から電源を供給できます。

microSD カードをセットする

1. 電池 /SD カードカバーを開ける



2. microSD カードスロットに microSD カードを差し込む



microSD カードを取り出すときは、microSD カードを一度奥に押し込んでから引き抜きます。

3. 電池 /SD カードカバーを閉じる

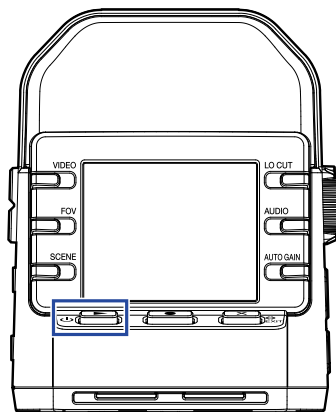
NOTE

- microSD カードの抜き差しは、必ず電源を OFF にした状態で行ってください。電源が ON の状態で行うと、データが破損するおそれがあります。
- microSD カードを抜き差しするときは、microSD カードの向きや裏表に注意してください。
- 新規にご購入いただいた microSD カードは、性能を最大限に発揮させるため、必ず **Q2n-4K** で初期化してください。microSD カードを初期化するには (→ [53 ページ「microSD カードの初期化」](#))
- Class 10 以上の microSD カードをご使用ください。
4K 画質で撮影するときは UHS スピードクラス 3 以上の microSD カードをご使用ください。

電源を ON/OFF する

電源を ON にする

1. 電源ボタン（）を長押しする



起動が完了すると、本体前面の REC LED が緑色に点灯し、ディスプレイに録画画面が表示されます。

HINT

電源を切る場合は、電源ボタン（）を「電源オフ」が表示されるまで押し続けてください。

初回起動時の設定

Q2n-4Kの初回起動時は、表示言語と日時の設定を行います。

HINT

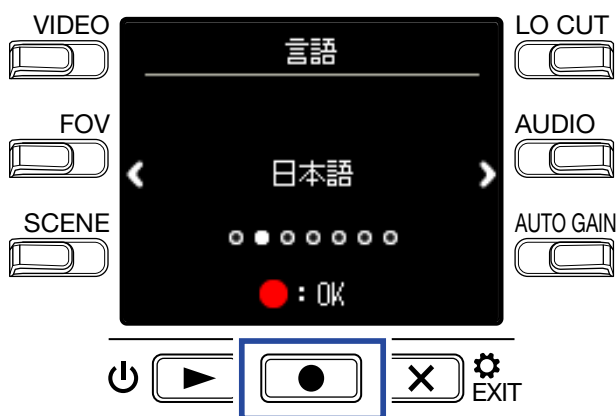
表示言語、日時の設定は後から設定画面で変更することができます。(→ [52 ページ「表示言語を設定する」](#)、[47 ページ「日時を設定する」](#))

表示言語を設定する

1. 「<」「>」を押して表示言語を選択する



2. を押して、決定する



日時を設定する

1. 設定する項目に対応したボタンを押す



2. を押して、決定する



録画する

録画面面の説明

電源を入ると、録画面面が表示されます。



HINT

パソコンと接続した状態で電源を ON にした場合は、USB 機能選択画面が表示されます。(→ [37 ページ「パソコンと接続した状態で電源を ON にした場合」](#))

録画の設定

画面両脇のボタンを押すと、設定を変更できます。



画質を設定する

動画の画質（解像度）と1秒あたりのフレーム数を設定します。

1. 録画面で  を押して、画質の設定を選択する



設定	解像度	フレーム数/秒	説明	ファイルサイズ
4K・30 VIDEO	3840x2160	30	4K 画質で撮影します。 画質を優先して撮影する場合に適しています。	大 ↑
4K・24 CINEMA	3840x2160	24	4K 画質で撮影します。 映画撮影に用いられるフレームレートで記録します。 映画や、ミュージックビデオを撮影したい場合に適しています。	
1080・60 SMOOTH	1920x1080	60	動きの速い被写体を撮影したい場合に適しています。	
1080・30 VIDEO	1920x1080	30	あらゆる撮影に適しています。	
1080・24 CINEMA	1920x1080	24	映画撮影に用いられるフレームレートで記録します。 映画や、ミュージックビデオを撮影したい場合に適しています。	
720・30 VIDEO	1280x720	30	録画時間、画質のバランスを取りたい場合に適しています。	↓ 小
CAMERA OFF	—	—	音声だけを録音します。	

HINT

地域の映像方式に合わせて基準フレーム数を設定することができます。(→ [51 ページ「基準フレーム数を設定する」](#))

視野角を設定する

動画の視野角（Field of View）を設定します。

1. 録画画面で  を押して、視野角の設定を選択する



設定	説明	歪み補正
WIDE	視野角が広がります。	—
•	↑	✓
0	↕	✓
•	↓	✓
TELE	視野角が狭くなります。	✓

シーンを設定する

撮影時の周囲の状況（シーン）に応じたカメラの設定を行います。

1. 録画画面で  を押して、シーンの設定を選択する



設定	説明
AUTO	撮影状況に応じた設定を行います。
OUTDOOR	屋外での撮影に最適な設定を行います。
SUNSET	日没のシーンに最適な設定を行います。
NIGHT	夜間や暗いシーンに適した調整を行います。
CONCERT LIGHT	明るく、変化が激しいコンサート照明に適した設定を行います。
JAZZ CLUB	ジャズクラブなどに適した設定を行います。
DANCE CLUB	照明の変化が激しいダンスクラブなどに適した設定を行います。
MONOCHROME	白黒フィルムで撮影したような加工を行います。
SEPIA	セピア調の加工を行います。
FILM	フィルムで撮影したような加工を行います。
X-PROCESS	クロスプロセス風の加工を行います。
FLAT	後処理で他カメラとのカラーマッチングを行う場合に適した設定です。

低域ノイズ軽減を設定する

風雑音やボーカルのポップノイズなどを軽減する設定を行います。

1. 録画画面で  を押して、低域ノイズ軽減の設定を選択する



設定	説明
OFF	低域ノイズ軽減を無効にします。
80 Hz	カットする周波数を選択します。
120 Hz	
160 Hz	

NOTE
カットする周波数を高くするほど低域ノイズ軽減の効果は強くかかりますが、低音域にも影響が出る場合がありますので、効果を確認しながら設定してください。

音質を設定する

サンプリング周波数（kHz）／量子化ビット数（bit）を設定します。

1. 録画画面で  を押して、音質の設定を選択する

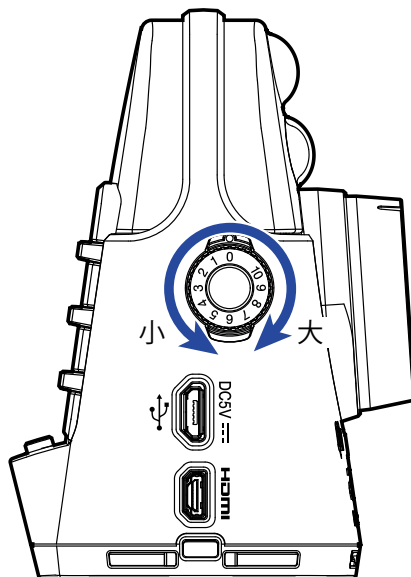


設定	説明	音質	ファイルサイズ
44.1 kHz/16-bit	サンプリング周波数（kHz）／量子化ビット数（bit）の数値が大きいほど、高音質になります。	↑低い	↑小
48 kHz/24-bit		↓高い	↓大
96 kHz/24-bit			

録音レベルを調節する

手動で調節する

1.  を回して、録音レベルを調節する



レベルメーターの表示が、最も大きい音で -12 dB 付近になるように調節します。



NOTE

- 大きな音が入力されると、ピークインジケータが点灯するほか本体前面の REC LED も点滅します。
- ピークインジケータが点灯した状態で録音すると、音が歪む場合がありますので、入力感度を下げてください。
- 入力感度を下げても音が歪む場合は、マイクの位置を調節したり、接続機器の出力レベルを調節します。

HINT

ピークインジケータを消灯させるには、 を押して一度設定画面を表示させてください。

自動レベル調節を使用する

使用環境に合わせて録音レベルを自動的に調節します。

1. 録画画面で  を押して、自動レベル調節の設定を選択する



設定	説明
OFF	自動レベル調節を無効にして、録音レベルを手動で調節します。
CONCERT	バンド演奏、コンサートなど、大きな音の録音に適しています。
SOLO	ソロ演奏など小音量向けです。
MEETING	会議などフィールドレコーディング向けです。

NOTE

自動レベル調節を使用している間は、 での手動レベル調節はできません。

録画する

■録画の操作

1. を押す



録画が開始されます。

2. 録画を終了するには、もう一度 を押す

NOTE

- ・省電力機能により録画中に画面が暗くなります。(→ [43 ページ「ディスプレイのバックライト点灯時間を設定する」](#))
- ・録画中は、本体前面の REC LED が赤く点灯します。
- ・Q2n-4Kの使用中に内部の温度が上がると、警告音とメッセージが表示されて、自動的に電源が切れます。温度が下がるのを待ってから使用してください。
- ・HDMI 対応テレビなどを接続して、録画中に映像・音声をモニターできます。(→ [30 ページ「HDMI 対応テレビで見る」](#))
- ・録画中の HDMI 出力の最大解像度は 1920 × 1080 となります。
- ・録画中に HDMI ケーブルの抜き差しを行うと、録画／録音は停止します。

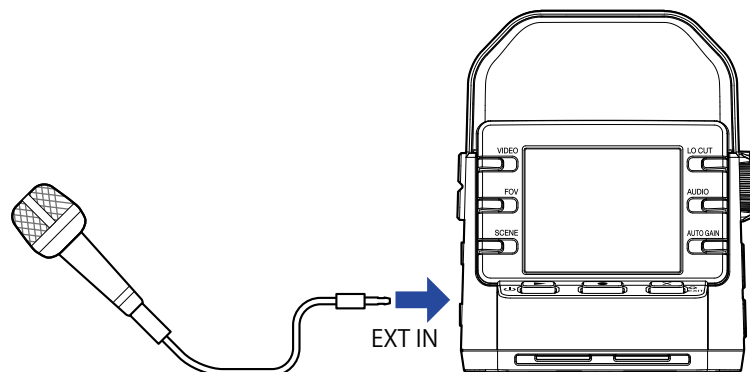
HINT

microSDHC カードで長時間録画すると録画ファイルは 4 GB で分割されます。microSDXC カードを使用することでファイルサイズが 4 GB を超えても 1 つのファイルに記録されます。

外部入力機器を接続する

外部マイクやオーディオ機器から音声を取り込んで録画・録音することができます。

1. 外部マイクやオーディオ機器を外部入力端子に接続する



NOTE

外部入力端子に外部機器を接続しているときは、内蔵マイクは無効になります。

HINT

- プラグインパワー対応マイクに電力を供給することができます。(→ [50 ページ「プラグインパワー対応マイクを使用する」](#))

再生する

再生画面の説明

録画画面で  を押すと、再生画面が表示されます。



再生する

1. 録画画面で⏻▶️を押す



最後に録画したファイル、または直前に再生したファイルの再生が開始されます。

NOTE

・Q2n-4Kで撮影された動画のみ再生できます。

2. 再生を停止して録画画面に戻るには、⏻⚙️EXITを押す

再生中の操作

再生中は以下の操作ができます。

再生位置の移動

一時停止／再開	⏸️ を押す
早送り	⏭️ を長押し
早戻し	⏮️ を長押し

ファイルの選択

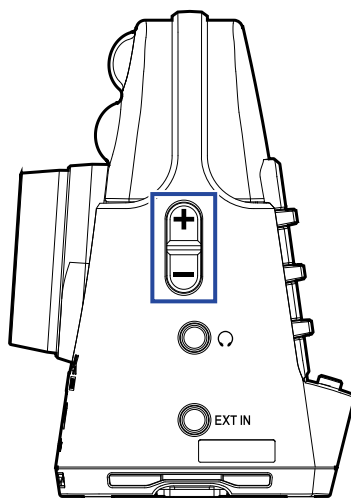
次のファイルへ移動する	▶️ を押す
前のファイルへ移動する	◀️ を押す

ファイルの連続再生

ファイルの再生が終了したとき、連続して次のファイルを再生するように設定できます。(→ [49 ページ「連続再生を設定する」](#))

アウトプットボリュームの調節

1. を押して、音量を調節する



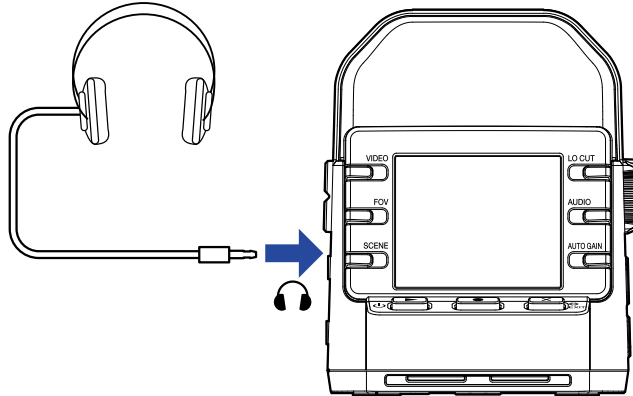
HINT

- スピーカーとヘッドフォンの音量は、個別に調節できます。
- 音量は 0 ～ 30 の間で調節できます。

ヘッドフォン／ライン出力

ヘッドフォンを使用したり、外部オーディオ機器のアンプを利用して音声を聴くことができます。

1. ヘッドフォン端子に、ヘッドフォンやオーディオ機器のステレオミニプラグケーブルを接続する



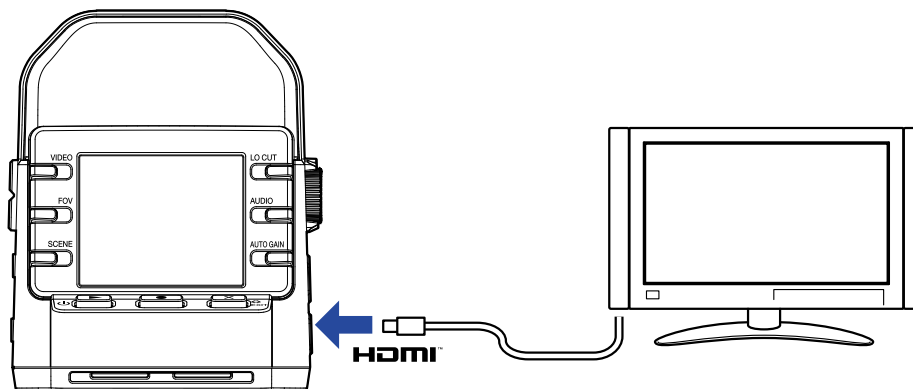
HINT

録画画面の表示中は、入力中の音声のモニタリングができます。

HDMI 対応テレビで見る

HDMI ケーブルを使用して、**Q2n-4K**の動画を HDMI 対応テレビに表示させることができます。

1. MicroHDMI 端子に HDMI ケーブル（市販品）を接続する



2. 再生ボタンを押して、動画、音声を再生する



本体 LCD 画面の表示が消え、テレビの画面に、録画したファイルが再生されます。

HINT

テレビ出力中も本体で操作を行うことができます。（→ [27 ページ「再生中の操作」](#)）

NOTE

- テレビ出力中はファイルの情報表示および削除は行えません。
- テレビによってサポートされている音声フォーマットの種類が異なるため、正しく再生できない場合があります。

ファイルの管理

ファイル情報を確認する

再生中のファイルの各種情報を確認できます。

1. 再生画面で **i** を押す



再生中のファイルの情報が表示されます。

確認できる情報は、再生時間、サイズ、日付、時刻、映像、音声です。

2. **i** を押す

再生画面に戻ります。

ファイルを削除する

不要なファイルを削除することができます。

1. 再生画面で を押す



削除画面が表示されます。

2. を押して、ファイルを選択する



ファイルのサムネイルの左上にある枠にチェックがつきます。

HINT

「<」「>」を押してファイルを切り替え、複数のファイルにチェックをつけることができます。

3. を押す



削除の確認画面が表示されます。

4. を押して、「はい●」を選択する



チェックをつけたファイルが削除されます。

削除をキャンセルする場合は  を押して「いいえ X」を選択します。

USB 機能を使う

パソコン、iOS デバイスと接続する

USB ケーブルでパソコンや iOS デバイスと接続し、WEB カメラやカードリーダー、USB マイクとして使用することができます。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



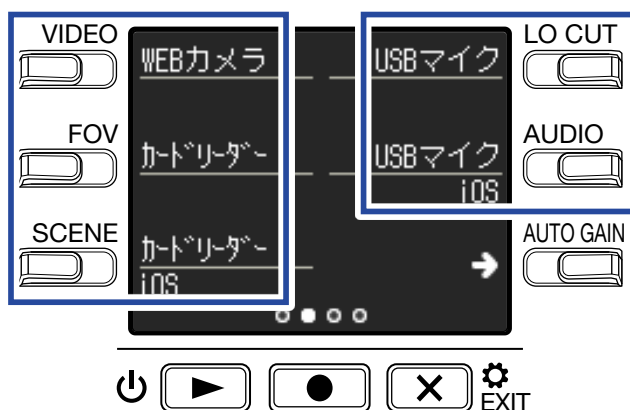
設定画面が表示されます。

2. 「→」を押す



USB 接続の設定画面に移動します。

3. 使用する機能に対応したボタンを押す



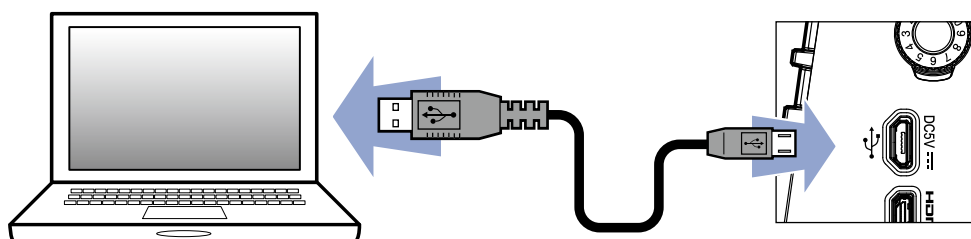
機能	説明
WEB カメラ	パソコン用 WEB カメラ (→ 38 ページ「WEB カメラとして使用する」)
カードリーダー	パソコン用の SD カードリーダー (→ 39 ページ「カードリーダーとして使用する」)
カードリーダー iOS	iOS デバイス用の SD カードリーダー (→ 39 ページ「カードリーダーとして使用する」)
USB マイク	パソコン用の USB マイク (→ 40 ページ「USB マイクとして使用する」)
USB マイク iOS	iOS デバイス用の USB マイク (→ 40 ページ「USB マイクとして使用する」)

4. 確認画面で を押して「はい ●」を選択する



選択した機能に切り替わります。

5. USB ケーブルでパソコンや iOS デバイスと接続する



6. 終了するには、各機能の画面で  を押す

7. 確認画面で  を押して「はい ●」を選択する
録画画面に戻ります。

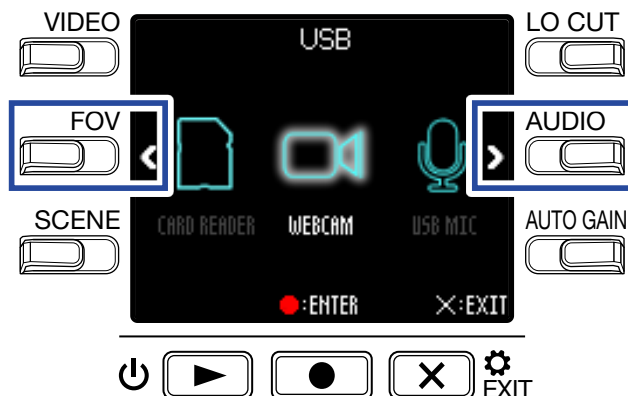
NOTE

- ・パソコンと接続した場合は、USB から電源を供給できます。
- ・iOS デバイスと接続した場合は、USB から電源は供給できないので、電池を使用してください。
- ・動作確認 iOS デバイス一覧については、www.zoom.co.jp で確認することができます。
- ・iOS デバイス と接続するには、iPad Camera Connection Kit / Lightning to USB Camera Adapter（市販品）が必要です。

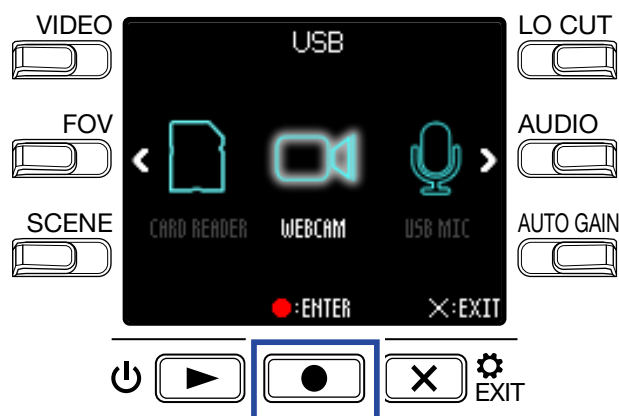
パソコンと接続した状態で電源を ON にした場合

パソコンと接続した状態で**Q2n-4K**の電源を ON にすると、USB 機能選択画面が表示されます。

1. 「<」「>」を押して、使用する機能を選択する



2. を押して、決定する



3. 確認画面で を押して「はい ●」を選択する 選択したモードに切り替わります。

録画画面を表示するには、  を押します。

WEB カメラとして使用する

Q2n-4KをWEBカメラとして使用し、パソコンに映像と音声を入力できます。

1. Q2n-4Kをパソコンと接続する

(→ [34 ページ「パソコン、iOS デバイスと接続する」](#))

NOTE

iOS デバイスでは、WEB カメラとしては使用できません。

2. パソコン上でカメラを使用するアプリケーションを起動し、Q2n-4Kを選択する

NOTE

- 最高で HD720 p の画質の動画、48 kHz/16-bit の音声を同時にパソコンへ送ることができます。
- パソコンの再生信号を Q2n-4K から出力することはできません。

HINT

Q2n-4K の選択方法については、アプリケーションのマニュアルを参照してください。

3. 接続を終了するには、パソコンで接続解除の操作を行う

映像と音声のずれを補正する

WEB カメラとして使用中、映像と音声にずれが発生した場合には、音声の遅延時間を設定して映像とのタイミングを合わせることができます。

1. WEB カメラとして使用中に「DELAY」を押す



DELAY を押すたびに音声の遅延時間が長くなります。

設定	説明
0.0 F	遅延時間を 0.5 F (1 F = 33 msec) 刻みで設定します。 最大で 10.0 F (330 msec) 遅らせることができます。
↑	
10.0 F	

カードリーダーとして使用する

Q2n-4Kをカードリーダーとして使用し、パソコンやiOS デバイス上でデータを読み書きできます。

1. **Q2n-4K**をパソコンやiOS デバイスと接続する

(→ [34 ページ「パソコン、iOS デバイスと接続する」](#))

2. パソコンやiOS デバイスでファイル管理画面を表示し、**Q2n-4K**に取り付けた microSD カードの内容を表示する

3. microSD カード内のファイルを操作する

4. 接続を終了するには、パソコンやiOS デバイスで接続解除の操作を行う

HINT

詳しい操作方法については、使用するパソコンやiOS デバイスのマニュアルを参照してください。

5. を押す

6. 確認画面で を押して「はい ●」を選択する 録画画面に戻ります。

USB マイクとして使用する

Q2n-4Kを USB マイクとして使用し、パソコンや iOS デバイスに音声を入力できます。

1. **Q2n-4K**をパソコンや iOS デバイスと接続する
(→ [34 ページ「パソコン、iOS デバイスと接続する」](#))
2. パソコンや iOS デバイスでマイクを使用するアプリケーションを起動し、**Q2n-4K**を選択する

HINT

Q2n-4Kの選択方法については、アプリケーションのマニュアルを参照してください。

3. 接続を終了するには、パソコンや iOS デバイスで接続解除の操作を行う

ダイレクトモニター設定

USB マイクとして使う場合に、入力音声を直接モニターすることができます。

1. USB マイクとして使用中に「**DIRECT MNTR**」を押す



ダイレクトモニターの ON/OFF が切り替わります。

電池の設定

使用する電池の種類を設定する

ディスプレイに電池残量を正確に表示するために、使用する電池の種類を設定します。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「→」を3回押して、設定画面を切り替える



3. 「電池種類」を押して、電池の種類を選択する



「アルカリ」「ニッケル水素」「リチウム」から選択できます。

4. を押す

録画画面に戻ります。

省電力の設定

ディスプレイのバックライト点灯時間を設定する

バックライトの点灯時間を短くすることで電力を抑えることができます。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「→」を3回押して、設定画面を切り替える



3. 「省電力」を押して、バックライトが暗くなるまでの時間を選択する



設定	説明
オフ	バックライトは常に明るい状態です。
1分	1分間何も操作しない状態が続くと、バックライトが暗くなります。
3分	3分間何も操作しない状態が続くと、バックライトが暗くなります。
5分	5分間何も操作しない状態が続くと、バックライトが暗くなります。

4. を押す
録画画面に戻ります。

電源の自動 OFF 機能を設定する

電池による動作時、一定時間何も操作をしないと、自動的に電源が切れるように設定します。

NOTE

録画、再生中および USB 端子から電源を供給した場合は無効になります。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「→」を3回押して、設定画面を切り替える



3. 「オートパワーオフ」を押して、電源が切れるまでの時間を選択する



設定	説明
オフ	自動 OFF 機能は無効です。
1 分	最後の操作から 1 分後に電源が切れます。
3 分	最後の操作から 3 分後に電源が切れます。
5 分	最後の操作から 5 分後に電源が切れます。

4. を押す
録画画面に戻ります。

日時を設定する

日時を設定しておくことで、ファイルに録画日時を記録することができます。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



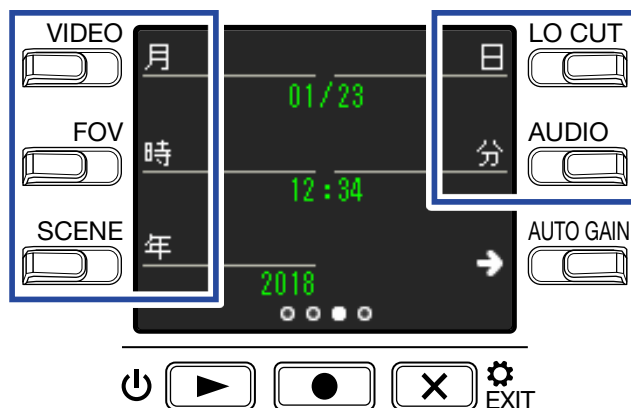
設定画面が表示されます。

2. 「→」を2回押して、設定画面を切り替える



日時の設定画面が表示されます。

3. 設定する項目に対応したボタンを押す



4. [X] EXIT を押す

録画画面に戻ります。

操作音の音量を設定する

Q2n-4Kの起動音やボタン操作音の音量を設定します。

1. 録画画面で EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「操作音」を押して、音量を設定する



設定	説明
	操作音を鳴らしません。
	操作音を小さい音量で鳴らします。
	操作音を大きい音量で鳴らします。

3. EXIT を押す

録画画面に戻ります。

連続再生を設定する

ファイルの再生が終了したとき、連続して次のファイルを再生するように設定できます。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「再生モード」を押して、ファイルの連続再生を設定する



設定	説明
単一再生	ファイルの再生が終わると停止します。
全再生	ファイルの再生が終わると次のファイルを連続して再生します。 録画時刻の順にファイルを再生し、最新のファイルを再生した後、停止します。

3. [X] EXIT を押す

録画画面に戻ります。

プラグインパワー対応マイクを使用する

プラグインパワー対応マイクを使用するには、Q2n-4Kのプラグインパワー機能を有効にします。

1. 録画画面で EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「プラグインパワー」を押して、プラグインパワーを「オン」にする



3. EXIT を押す

録画画面に戻ります。

基準フレーム数を設定する

録画時の基準フレーム数を地域の映像方式に合わせて設定します。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「NTSC/PAL」を押して、基準フレーム数を設定する



設定	説明
NTSC(30 FPS)	NTSC 方式に合わせた基準フレーム数で録画します。
PAL(25 FPS)	PAL 方式に合わせた基準フレーム数で録画します。 画質の設定項目は基準フレーム数に合わせて「4K・25 VIDEO」「1080・50 SMOOTH」「1080・25 VIDEO」「720・25 VIDEO」に変化します。

3. [X] EXIT を押す

録画画面に戻ります。

表示言語を設定する

ディスプレイの表示言語を設定します。

1. 録画画面で [X] ^{⚙️} EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「→」を3回押して、設定画面を切り替える



3. 「言語」を押す



表示言語が切り替わります。

4. [X] ^{⚙️} EXIT を押す

録画画面に戻ります。

microSD カードの初期化

microSD カードの性能を最大限に発揮させるため、**Q2n-4K**用に初期化します。

1. 録画画面で EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「SD フォーマット」を押す



初期化の確認画面が表示されます。

3. を押して、「はい ●」を選択する

microSD カードの初期化が実行されます。

初期化が完了すると、「完了」と表示されます。

NOTE

- ・新規にご購入いただいた microSD カードは、必ず**Q2n-4K**で初期化してください。
- ・microSD カードを初期化すると、それまで保存されていたデータはすべて消去されます。

工場出荷時の状態に戻す

Q2n-4Kの設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. 録画画面で [X] EXIT を押す



設定画面が表示されます。

2. 「→」を3回押して、設定画面を切り替える



3. 「初期化」を押す



初期化の確認画面が表示されます。

4. を押して、「はい●」を選択する



Q2n-4Kの初期化が開始されます。

初期化が完了すると、自動的に電源が OFF になります。

ファームウェアをアップデートする

Q2n-4Kのファームウェアを最新のものにアップデートできます。

1. Q2n-4Kに新しい電池をセットするか、ACアダプターを接続する

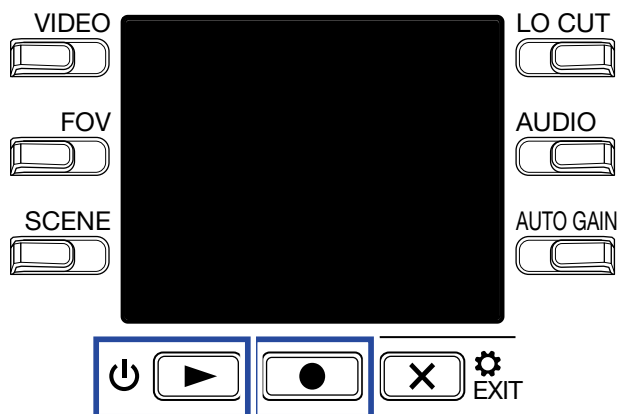
NOTE

電池残量が少ない場合は、ファームウェアのアップデートを実行できません。

2. ファームウェアアップデート用ファイルを microSD カードのルートディレクトリにコピーする 最新のファームウェアアップデート用ファイルは www.zoom.co.jp からダウンロードしてください。

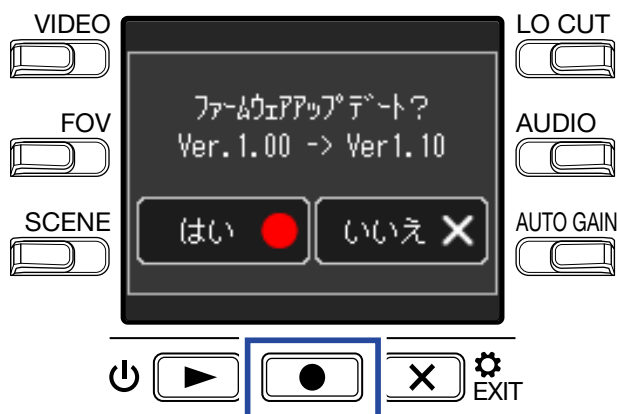
3. microSD カードを microSD カードスロットに差し込む

4. を押しながらか を押して、電源を ON にする



アップデートの確認画面が表示されます。

5. を押して、「はい ●」を選択する



最終確認画面が表示されます。

6. を押して、「はい●」を選択する
アップデート実行後、完了画面が表示されます。

NOTE

アップデート中に電源を OFF にしないでください。

7. を長押しして、電源を OFF にする

警告画面が表示されたとき

以下の警告画面が表示された場合、記載内容に従って対処してください。

■起動時に表示される警告画面

メッセージ	説明・対応
 日時設定がリセットされました	日時設定が初期化されました。時刻を再設定してください。(→ 15 ページ「日時を設定する」)
 修復できませんでした	正常に記録が終了されなかったのでデータの修復を試みましたが、修復できませんでした。

■電池使用時に表示される警告画面

メッセージ	説明・対応
 電池残量が残りわずかです	電池残量が少なくなっています。新しい電池と交換してください。

■録画面面で表示される警告画面

メッセージ	説明・対応
 SDカードがありません	microSD カードが挿入されていません。microSD カードを挿入してください。
 カードへの書き込みが間に合いませんでした	microSD カードへの書き込みスピードが不足したため録画を停止しました。 Q2n-4K でフォーマットした、動作確認済み microSD カードをご使用ください。動作確認済みリストは ZOOM の WEB サイト (www.zoom.co.jp) サイトからご確認ください。
 空き容量がありません	microSD カード容量がいっぱいになりました。不要なデータを削除するか、新しい microSD カードと交換してください。
 高温のため電源オフします	本体内部の温度が上昇したため電源を切ります。温度が下がるのを待ってから使用してください。

■再生画面で表示される警告画面

メッセージ	説明・対応
 不正なファイルです	不正なファイルです。 Q2n-4K 以外で作られたファイル、あるいは録画が異常終了した不正なファイルは再生できません。
 ファイルの選択上限に達しました	削除対象としてチェックをつけたファイルの数が上限 (999 個) を超えました。チェックを減らしてください。
 読み取り専用です	ファイルが保護されており、削除できません。パソコンでファイルの属性を確認してください。

故障かな？と思ったら

Q2n-4Kの動作がおかしいと感じられたときは、まず以下の項目を確認してください。

録画／再生のトラブル

■本体が温くなる

- 本体および microSD カードが温くなりますが故障ではありません。

■音が出ない、もしくは非常に小さい

- 接続している機器の接続状態および音量の設定を確認してください。
- アウトプットボリュームの音量が下がっていないか確認してください。

■録音した音が聞こえない、もしくは非常に小さい

- 録音レベルの設定を確認してください。（→ [21 ページ「録音レベルを調節する」](#)）
- 入力端子に CD プレーヤーなどを接続しているときは、接続した機器の出力レベルを上げてください。

■録画／録音できない

- 録画面面で残りの録画可能時間を確認してください。（→ [16 ページ「録画面面の説明」](#)）

■頻繁に「カードへの書き込みが間に合いませんでした」の警告が表示される／録画停止に異常に時間がかかる

- microSD カードは消耗品です。書き込み・消去を繰り返していくうちに速度の低下がみられることがあります。
- **Q2n-4K**でカードの初期化を行うと改善される可能性があります。（→ [53 ページ「microSD カードの初期化」](#)）
- microSD カードの初期化を行っても動作が改善されない場合、microSD カードを交換することをお勧めします。動作確認済みリストは ZOOM の WEB サイト（www.zoom.co.jp）からご確認ください。

NOTE

動作確認済み microSD カードは特定の microSD カードの記録性能を保証するものではありません。
このリストは、適切なカードを見つけるためのガイドラインとして提供されています。

仕様

撮影素子		1/2.3" 16 M ピクセル CMOS センサー																
レンズ		F 2.8、150° FOV																
動画フォーマット		MPEG-4 AVC/H.264 (MOV)																
動画解像度		4K/30 p、25 p、24 p 1080/60 p、50 p、30 p、25 p、24 p 720/30 p、25 p																
音声フォーマット		WAV 96 kHz/24-bit、48 kHz/24-bit、44.1 kHz/16-bit																
音声機能		・ LO CUT : OFF、80 Hz、120 Hz、160 Hz ・ AUTO GAIN : OFF / CONCERT / SOLO / MEETING ・ DELAY : 0.0F、0.5F … 10.0 F (WEB カメラ時のみ) ・ DIRECT MONITOR ON / OFF (USB マイク時のみ)																
映像機能		・ FOV : WIDE ・ 0 ・ TELE (5 段階) ・ SCENE : AUTO / OUTDOOR / SUNSET / NIGHT / CONCERT LIGHT / JAZZ CLUB / DANCE CLUB / MONOCHROME / SEPIA / FILM / X-PROCESS / FLAT																
ディスプレイ		1.77" フルカラー LCD (160 x 128 dot)																
オーディオ入力	Mic	120° 固定 XY ステレオマイク 最大音圧 : 120 dB SPL 入力ゲイン : -∞ ~ +39 dB																
	Line	入力端子 : ステレオミニジャック (プラグインパワー対応) 入力ゲイン : -∞ ~ +39 dB 入力インピーダンス : 2 k Ω 以上 プラグインパワー対応 (2.5 V)																
出力端子		ヘッドフォン / ライン兼用ステレオミニジャック HDMI micro Type D																
内蔵スピーカー		300 mW 8 Ω Mono Speaker																
記録メディア		microSD / microSDHC / microSDXC (最大 256 GB)																
USB		microUSB ＜ WEB カメラ＞ Class : UVC 1.0 + UAC 1.0 仕様 : ビデオ WVGA、720 p オーディオ 48 kHz/16-bit ＜カードリーダー＞ Class : USB Mass Storage Class ＜ USB マイク＞ Class : UAC 1.0 仕様 : 44.1 kHz /16-bit ※カードリーダーと USB マイクは iOS デバイスに対応																
電源		単三電池 × 2 : アルカリ乾電池 LR6(1.5 V)、ニッケル水素蓄電池 HR6(1.2 V)、リチウム乾電池 FR6(1.5 V) AC アダプター (ZOOM AD-17) : DC 5 V/1 A ※ USB バスパワー対応																
連続録画中の電池持続時間の目安		<table><tr><td>画質</td><td>アルカリ LR6 (1.5 V)</td><td>ニッケル水素 HR6 (1.2 V)</td><td>リチウム FR6 (1.5 V)</td></tr><tr><td>720/30 p</td><td>2.0 時間</td><td>3.0 時間</td><td>6.0 時間</td></tr><tr><td>1080/30 p</td><td>1.2 時間</td><td>2.0 時間</td><td>4.0 時間</td></tr><tr><td>4K/30 p</td><td>0.5 時間</td><td>1.0 時間</td><td>2.0 時間</td></tr></table> 音質 : 48 kHz/24-bit ※上記の値はあくまで目安です。 ※電池持続時間は当社試験法によるものです。使用条件により大きく変わります。	画質	アルカリ LR6 (1.5 V)	ニッケル水素 HR6 (1.2 V)	リチウム FR6 (1.5 V)	720/30 p	2.0 時間	3.0 時間	6.0 時間	1080/30 p	1.2 時間	2.0 時間	4.0 時間	4K/30 p	0.5 時間	1.0 時間	2.0 時間
画質	アルカリ LR6 (1.5 V)	ニッケル水素 HR6 (1.2 V)	リチウム FR6 (1.5 V)															
720/30 p	2.0 時間	3.0 時間	6.0 時間															
1080/30 p	1.2 時間	2.0 時間	4.0 時間															
4K/30 p	0.5 時間	1.0 時間	2.0 時間															
外形寸法		本体 (最大外形) 58.7 mm (D) × 68.5 mm (W) × 83.0 mm (H)																
質量 (本体のみ)		124 g																



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
<http://www.zoom.co.jp>